

令和4・5年度

川崎市社会教育委員会議の活動

川崎市社会教育委員会議

令和6（2024）年4月

目次

令和4年度の主な協議テーマ	4
定例会関係	4
<第1回>	4
<第2回>	5
<第3回>	6
<第4回>	7
<第5回>	8
<第6回>	9
<第7回>	10
<第8回>	11
<第9回>	12
専門部会関係	13
関係会議	15
全国社会教育委員連絡協議会	15
関東甲信越静社会教育委員連絡協議会	15
指定都市社会教育主管課長会議・社会教育委員連絡協議会	16
神奈川県社会教育委員連絡協議会	16
大ホール優先申請利用調整会議	17
平和教育映像教材等連絡調整会議	17
その他の活動	17
社会教育施設見学	17
令和5年度の主な協議テーマ	18

定例会関係	18
<第1回>	18
<第2回>	19
<第3回>	20
<第4回>	21
<第5回>	22
<第6回>	23
<第7回>	24
<第8回>	25
<第9回>	26
専門部会関係	27
関係会議	29
全国社会教育委員連絡協議会	29
関東甲信越静社会教育委員連絡協議会	30
指定都市社会教育主管課長会議・社会教育委員連絡協議会	30
神奈川県社会教育委員連絡協議会	31
大ホール優先申請利用調整会議	32
平和教育映像教材等連絡調整会議	32
その他の活動	32
文化財等関連施設見学	32
まとめ	33
令和4年度社会教育委員	36
令和5年度社会教育委員	37
<参考>令和4・5年度社会教育委員会議スケジュール	

令和4年度の主な協議テーマ

- 1 「市民館・図書館の管理・運営の考え方（案）」及び「(仮称)川崎市民館・労働会館 管理運営計画（案）」について
- 2 令和5年度生涯学習推進活動方針について

定例会関係

<第1回>

日 時 令和4年6月6日（月） 午後6時30分～午後8時30分

会 場 中原市民館 多目的ホール

出席者 委員17名 傍聴0名

議 題 (1) 報告事項

- ① 社会教育委員会議の職務及び今期会議の進め方等について

(2) 協議事項

- ① 各種委員の選出
- ② 「市民館・図書館の管理・運営の考え方（案）」及び「(仮称)川崎市民館・労働会館 管理運営計画（案）」について

主な内容

- 社会教育委員会議の役割、今期社会教育委員会議の進め方について確認を行った。
- 全国社会教育委員連合、関東甲信越静社会教育委員連絡協議会、指定都市社会教育委員連絡協議会は、事務局対応、神奈川県社会教育委員連絡協議会は中村議長・奥平副議長を理事として選出、大ホール優先申請利用調整会議は、下田委員を選出することが決まった。
- 「市民館・図書館の管理・運営の考え方（案）」及び「(仮称)川崎市民館・労働会館管理運営計画（案）」について、事務局から説明があり、指定管理者制度の検討状況や、導入の効果について、市と指定管理者の役割や市民意見の反映等について、各委員から意見があった。

<第2回>

日 時 令和4年7月27日(水) 午後6時30分～午後8時30分

会 場 生涯学習プラザ 401大会議室

出席者 委員18名 傍聴6名

内 容 (1) 報告事項

① 専門部会報告について

(2) 協議事項

① 「市民館・図書館の管理・運営の考え方(案)」及び「(仮称)川崎市民館・労働会館 管理運営計画(案)」に対する意見聴取について

主な内容

- 専門部会報告について、本会議と専門部会の情報の共有の方法や、今後指定管理者制度導入を見据えどのような仕組みで連携していくかという課題が共有された。また、専門部会で「市民館・図書館の管理・運営の考え方(案)」についてどのような意見が交わされているか確認したいといった意見が挙げられた。
- 「市民館・図書館の管理・運営の考え方(案)」について、議長・副議長から「これまで以上に教育委員会との連携を深めていくことで、私たちの意見が現実的に反映できるかたちに持っていくことが必要」と説明され、提言書(案)が示された。提言書(案)の内容を膨らませ、形を整えていくために、各委員から提言に必要な視点について議論が交わされた。

<第3回>

日 時 令和4年8月8日(月) 午後6時30分～午後9時

会 場 生涯学習プラザ 401大会議室

出席者 委員18名 傍聴15名

内 容 (1) 報告事項

① 専門部会報告について

(2) 協議事項

① 「市民館・図書館の管理・運営の考え方(案)」及び「(仮称)川崎市民館・労働会館 管理運営計画(案)」に関する教育委員会への提言について

主な内容

- 第2回定例会の摘録確認を受けて、経過確認等が委員よりなされた。
- 専門部会報告について、「市民館・図書館の管理・運営の考え方(案)」等に対する専門部会での主な意見について、所管課より説明がなされた。専門部会や関係団体からの意見に対しての所管課の見解について、議論が交わされた。
- 「市民館・図書館の管理・運営の考え方(案)」等に関する教育委員会への提言について、第2回定例会及び意見書で各委員から意見を募った上で、再度提言書(案)を示したが、取扱いについては、下記の理由から決めることができなかった。

- ・ 指定管理者制度導入について、不安を抱えている市民もいる中で、提言書の内容は踏み込みすぎている。慎重な審議をするように教育委員会に伝えていくことが先決である。
- ・ 指定管理者制度のメリット・デメリットをしっかりと分かった上で意見を作っていくたい。
- ・ なぜ、市民の意見であるパブリックコメントの結果が出ていない中で、社会教育委員会議として提言を出すのか。
- ・ 社会教育委員会議としての慎重な議論がなされていない。定例会3回でまとめているのは拙速である。

一方で次のような意見もあった。

- ・ 今自分たちが与えられた題材の中で提言を出していく必要がある。意見しないことで賛成として受け止められるよりは、社会教育委員会議として議論をしていることを伝えていくことは大切
- ・ 指定管理者制度導入を撤回することができるのであれば、そのことに時間を割くべきであるが、そうでないなら今できる提言を行っていくべき。
- ・ 令和元年度から社会教育委員会議の議題として、議論されているが、当時の委員が「意見を言っていない、議論できていない」と主張するのであれば、今回の提言は早急に出すべきである。

<第4回>

日 時 令和4年10月7日(金) 午後6時30分～午後8時33分

会 場 生涯学習プラザ 401大会議室

出席者 委員15名 傍聴7名

内 容 (1) 報告事項

- ① 専門部会報告
- ② 「市民館・図書館の管理・運営の考え方(案)」及び「(仮称)川崎市民館・労働会館 管理運営計画(案)」のパブリックコメントの結果報告
- ③ 教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況に係る点検及び評価に関する報告書(令和3年度版)

主な内容

- 専門部会について、所管課から説明がなされた。
- 「市民館・図書館の管理・運営の考え方(案)」等のパブリックコメントの結果が所管課より報告された。パブリックコメントを受けて、委員から以下のような質問・意見がなされた。
 - ・ 指定管理者制度導入後に、市でも責任を持って対応できるよう知識や経験を継続するような体制を作ってほしい。
 - ・ 図書館への意見が多く、市民館への意見が少ないのはなぜか。
 - ・ 市民の不安はどこにあり、解消するためにどのように対応していくのか。
 - ・ 市民館・図書館は減らさないでほしい。
- 「教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況に係る点検及び評価に関する報告書(令和3年度版)」について、所管課から説明があり、委員からは以下のような質問・意見がなされた。
 - ・ 文化財課と生涯学習推進課で連携をするなど部署をまたいだ連携を進めてほしい。
 - ・ ジェンダー平等の視点で、家庭教育学級のリーフレット等の色づかいや文言も含めて見直しをしてほしい。
 - ・ 寺子屋養成講座については、開設時間帯等を検討してもらいたい。
 - ・ 日本民家園などの社会教育施設と観光を結び付けてもらいたい。
 - ・ 現在の宮前市民館に愛着を感じている人の気持ちも大事にしていくことも必要。
 - ・ 日本民家園に食事ができる施設を増やしていくことが、外国の方や若い方にアピールすることにつながるのではないか。
 - ・ 岡本太郎美術館と日本民家園の連携など、施設同士の連携も必要。
 - ・ 市民協働を行う中で、ソーシャルビジネスセクターとつながることが大切。
 - ・ 自己肯定感の低さはとても大きな問題であり、何が社会教育でできるかという事を考えていきたい。

<第5回>

日 時 令和4年11月16日(水) 午後6時30分～午後8時35分

会 場 生涯学習プラザ 401大会議室

出席者 委員16名 傍聴5名

内 容 (1) 報告事項

① 専門部会報告

② 平和教育映像教材等連絡調整会議への委員推薦及び神奈川県社会教育委員連絡協議会地区研究会(愛川町会場)への委員派遣について

(2) 協議事項

① 生涯学習推進活動方針について

主な内容

- 専門部会報告について、事務局から説明があり、主に次のような質問・意見があった。
 - ・ 小学生や中学生が、市民館の行っている事業を知らない可能性があるため、学校との連携ができるとよい。
 - ・ 高校生も自習できる場所を求めているので、高津市民館の「MANABU」のような事業を紹介してもらえるとよい。
 - ・ 高津市民館の工事はどのような内容か。コロナ禍でワクチン接種会場になった後も、地域のサークル活動をどのように盛り上げていくか。
- 平和教育映像教材等連絡調整会議への委員推薦については、会議の場で決定することができなかったが、会議後に町田委員から参加可能の意向を受け、町田委員を推薦することとした。また、神奈川県社会教育委員連絡協議会地区研究会(愛川町会場)への委員派遣については、秋元委員に決定した。
- 生涯学習推進活動方針(案)について、事務局から説明があり市民向けのメッセージを作成することについて、合意した。また、下記の通り質問や意見があった。
 - ・ 社会教育委員からメッセージを出せる機会があることはすごく肯定的に捉えている。
 - ・ 多くの市民の方の目に触れていただけるようなものに展開していく必要がある。
 - ・ 対象としては教職員や専門部会に関わる大人を対象に、生涯学習というものをわかっていたくために作成する。
 - ・ デジタル化が進展している中での学びについて触れていく必要がある。
 - ・ 多世代との連携、世代を超えたつながりということがキーワードになる。
 - ・ 新型コロナに伴う新しい生活様式をどれくらい意識していくか。
 - ・ 川崎らしさについては、皆さんで意見を出していけたら良い。
 - ・ 川崎は様々な地域から人が来ていることもあり、多様性はすごくある。
 - ・ 職業体験や自然体験など、リアルな体験活動について取り入れてもらいたい。

<第6回>

日 時 令和4年12月14日(水) 午後6時30分～午後8時30分

会 場 生涯学習プラザ 401大会議室

出席者 委員14名 傍聴2名

内 容 (1) 報告事項

① 専門部会報告

② 平和教育映像教材等連絡調整会議報告及び神奈川県社会教育委員連絡協議会地区研究会(愛川町会場)報告

(2) 協議事項

① 生涯学習推進活動方針(案)について

主な内容

- 専門部会の実施内容について、事務局から資料に基づき報告があり、次のような質問・意見があった。
 - ・ 指定管理者の取組が横展開されたり、具体的に知ることができる機会はあるのか。
 - ・ 有馬野川生涯学習支援施設の指定管理業務が高く評価されたことの要因は。
 - ・ 指定管理者制度が市民館に導入されていく中で、どのように評価されるかという事は、市民の一番の関心ごとである。
- 平和教育映像教材等連絡調整会議について、町田委員から報告があり、神奈川県社会教育委員連絡協議会地区研究会(愛川町会場)について、出席した秋元委員から報告があった。
- 生涯学習推進活動方針(案)について、所管課から説明があり、主に次のような質問・意見があった。
 - ・ 「めざす社会像」の「民主主義にのっとり」の部分について、表現を検討する必要がある。
 - ・ 市民向けメッセージの「生涯学習」と「社会教育」については、きちんと整理しておいた方がよい。
 - ・ 我々が普段気づかずにやっていること自体がすでに学びであるという事が社会教育委員の目線で載せられたら良い。
 - ・ 学ぶ場所は皆さんの回りにあり、学び続けることができるという事がわかると思う。
 - ・ 生涯学習という事、川崎の魅力という事を考えて、メッセージを作れたらよい。
 - ・ このメッセージが生涯学習活動に関わるきっかけになるように、社会教育活動に参加していない市民の方にも響くようなメッセージが送れたらよいと思う。
 - ・ 学ぶことが大前提にあるというよりは、普段の生活の中での気づきや、自分が実は関わっていることがあるというきっかけを作っていけないかと思う。

<第7回>

日 時 令和5年3月1日(水) 午後6時30分～午後8時30分

会 場 中原市民館 多目的ホール

出席者 委員16名 傍聴1名

内 容 (1) 報告事項

① 専門部会報告

② 神奈川県社会教育委員連絡協議会地区研究会(箱根町会場)報告及び社会教育施設への視察報告

(2) 協議事項

① 生涯学習推進活動方針(案)について

② 令和5年度市民自主企画事業・市民自主学級の実施について

主な内容

- 専門部会の実施内容について、事務局から資料に基づき報告があり、次のような質問・意見があった。
 - ・ 専門部会で作成している研究報告書について、広く閲覧できるような状態になっていると良いと思う。
- 令和5年2月16日に行われた神奈川県社会教育委員連絡協議会地区研究会(箱根町会場)について、出席した秋元委員から報告があった。
- 生涯学習推進活動方針(案)について、所管課から説明があり、主に次のような質問・意見があった。
 - ・ 「令和5年度の主な事業内容」の「(2) 地域における教育活動の推進」について、「地域教育会議」ということが言及されていないので検討をしてほしい。
 - ・ 人との交流というような、他者との交流というようなところで生涯学習社会というのも考えていく必要がある。
 - ・ 結果として一人ひとりが学んでつながりが広がっていくのが生涯学習社会であって、市民へのメッセージとして、社会のために学ぼうというのは少し違うのかなというふうに感じた。
 - ・ バーチャルの世界でも人とのつながりがありそういった場面でも教育ができるのかなと思うので、リーフレットの中でそんな絵があったら面白い。
- 令和5年度市民自主企画事業・市民自主学級の実施について、各市民館長から提案内容の説明があり、全ての事業について承認された。なお、主に次のような意見があった。
 - ・ 新規事業と継続事業の内訳や事業のジャンル等、統計的なものが一覧で確認できるとよい。
 - ・ 団体が育っていくということもすごく大事なので、団体の名称だけでなく、団体の概要等を一覧で示してもらえると、社会教育委員としても判断しやすい。

<第8回>

日 時 令和5年3月28日（火） 午後6時30分～午後8時30分

会 場 中原市民館 多目的ホール

出席者 委員18名 傍聴4名

内 容 (1) 報告事項

① 専門部会報告

② 令和5年度指定都市社会教育委員連絡協議会の協議題について

(2) 協議事項

① 令和5年度社会教育関係団体への補助金交付について

② 令和5年度生涯学習推進活動方針（案）について

③ 令和4年度社会教育委員会議の活動報告（案）について

主な内容

- 専門部会の実施内容について、事務局から資料に基づき報告があり、次のような意見があった。
 - ・ 専門部会報告については、書式を整えるなどして情報共有しやすいかたちに改善してきている。社会教育委員会議としても様々な提案をしていければと思う。
- 令和5年度指定都市社会教育委員連絡協議会の開催と、各都市から提案された協議題について、事務局から報告があり、協議題の回答については事務局及び議長・副議長を中心に作成していくことを確認した。
- 令和5年度社会教育関係団体への補助金交付について、事務局から資料に基づき説明があった。また、各団体の所管課からの説明の後、各団体所属の委員から、団体の活動について説明があり、全ての補助金交付について承認された。なお、次のような質問・意見があった。
 - ・ 補助金を交付する対象の社会教育関係団体はどのように決まるのか。
 - ・ 団体の活動内容について、直接社会教育委員から聞くことができたのはよかった。
 - ・ 今後、新たな補助金交付対象団体が増えた場合には、社会教育委員会議における団体間の公平な取扱いが大事になる。
- 令和5年度生涯学習推進活動方針（案）及びリーフレット（案）について、所管課から説明があり、主に次のような意見があった。
 - ・ リーフレットは、今後も適宜より良いものに更新して行ってほしい。
 - ・ 大いに活用していただき、リーフレットを作成した意図についても、見る人に伝えてほしい。
- 令和4年度社会教育委員会議の活動報告（案）について、所管課から説明があった。また、1年間の活動を振り返って、各委員からの意見があった。

<第9回>

日 時 令和5年4月19日(水) 午後6時30分～午後8時10分

会 場 生涯学習プラザ 401大会議室

出席者 委員17名 傍聴1名

内 容 (1) 報告事項

① 専門部会報告

② 令和5年度の社会教育委員会議スケジュールについて

(2) 協議事項

① 令和4年度社会教育委員会議の活動報告について

主な内容

- 専門部会報告について、事務局から説明があり、主に次のような意見があった。
 - ・ 令和5年度は、コロナ禍の影響により社会教育施設の利用から離れてしまった市民や団体の方々へアプローチしていく大事な1年であるので、そこに対する取組についても大事にしてほしい。
- 令和5年度の社会教育委員会議スケジュールについて確認を行った。令和4年度に審議した、市民館・図書館への指定管理者制度の導入に関する内容は、令和5年度も適宜報告をしてほしいといった意見が挙がった。
- 令和4年度社会教育委員会議の活動報告について、事務局から説明があり、内容の確認と確定をした。また、リーフレットについても確定し、今後の活用について所管課から説明があった。活動報告とリーフレットは、4月25日(火)の教育委員会臨時会で、議長と副議長から報告することになった。

専門部会関係

専門部会名	開催日程	主な審議内容
教育文化会館専門部会	令和4年6月17日(金)、9月27日(火)、12月16日(金)、令和5年2月19日(日)	<ul style="list-style-type: none"> ・社会教育振興事業について ・調査研究について
幸市民館専門部会	令和4年6月26日(日)、9月12日(月)、12月21日(水)、令和5年2月8日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・社会教育振興事業について ・「市民館・図書館の管理・運営の考え方(案)」について ・調査研究について ・市民自主学級、市民自主企画事業について
中原市民館専門部会	令和4年8月3日(水)、10月18日(火)、12月12日(月)、令和5年2月5日(日)	<ul style="list-style-type: none"> ・社会教育振興事業について ・調査研究について ・市民自主学級、市民自主企画事業について
高津市民館専門部会	令和4年6月23日(木)、10月14日(金)、12月9日(金)、令和5年2月25日(土)	<ul style="list-style-type: none"> ・社会教育振興事業について ・工事の進捗について ・調査研究について ・使用料・手数料の見直しについて ・市民自主学級、市民自主企画事業について
宮前市民館専門部会	令和4年6月28日(火)、9月21日(水)、12月13日(火)、令和5年2月19日(日)	<ul style="list-style-type: none"> ・社会教育振興事業について ・「市民館・図書館の管理・運営の考え方(案)」について ・調査研究について ・市民自主学級、市民自主企画事業について
有馬・野川生涯学習支援施設専門部会	令和4年7月26日(火)、11月8日(火)、令和5年3月14日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度事業・予算について ・「市民館・図書館の管理・運営の考え方(案)」について
多摩市民館専門部会	令和4年6月17日(金)、9月12日(月)、12月16日(金)、令和5年2月26日(日)	<ul style="list-style-type: none"> ・社会教育振興事業について ・施設の維持管理について ・調査研究について

麻生市民館専門部会	令和4年8月18日(木)、 令和5年1月24日、2月12日(日)	<ul style="list-style-type: none"> ・主な事業について ・「市民館・図書館の管理・運営の考え方(案)」について ・調査研究について
図書館専門部会	令和4年7月1日(金)、9月21日(水)、12月5日(月)、令和5年2月28日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館の現状について ・「今後の図書館のあり方」について ・「市民館・図書館の管理・運営の考え方(案)」について ・調査研究について
青少年科学館専門部会	令和4年6月17日(金)、12月7日(水)、12月10日(土)～17日(土)の間に施設見学、令和5年3月17日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度事業計画について ・第2期運営基本計画について ・青少年科学館視察等
日本民家園専門部会	令和4年5月21日、7月31日(日)、12月10日(土)、令和5年3月26日(日)	<ul style="list-style-type: none"> ・事業評価について ・事業計画について ・園内見学
青少年教育施設専門部会	令和4年11月30日(水)、令和5年2月3日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・視察見学 ・令和4年度事業計画について ・青少年の家施設見学 ・令和5年度事業計画について

関係会議

全国社会教育委員連絡協議会

会議名	日程	会場	内容
第1回総会	令和4年5月20日(金)	日本弘道会ビル	令和3年度事業報告・決算報告、第64回全国社会教育研究大会(広島大会)について 他
第64回全国社会教育研究大会広島大会	令和4年10月26日(水)～28日(金)	広島YMCA国際文化センター(1日目)、広島国際会議場(2～3日目)	全体会、分科会 他
第2回総会	令和4年10月27日(木)	広島国際会議場	第65回全国社会教育研究大会(宮崎大会)、第66回全国社会教育研究大会(茨城大会)について 他
第3回総会	令和5年3月3日(金)	日本弘道会ビル	令和5年度事業計画・予算(案)、第65回全国社会教育研究大会(宮崎大会)について 他

関東甲信越静社会教育委員連絡協議会

会議名	日程	会場	内容
第1回理事会	令和4年5月26日(木)	日本弘道会ビル	第53回山梨大会、第54回栃木大会について 他
第53回関東甲信越静社会教育研究大会山梨大会	令和4年11月10日(木)～11日(金)	甲府市総合市民会館(山の都アリーナ) ほか	全体会、分科会 他
第2回理事会	令和5年3月10日(金)	日本弘道会ビル	第53回山梨大会の報告、第54回栃木大会について 他

指定都市社会教育主管課長会議・社会教育委員連絡協議会

会議名	日程	会場	内容
指定都市社会教育主管課長会議	令和4年7月7日 (木)	エルガーラホール	各都市提案議題について ほか
指定都市社会教育委員連絡協議会	令和4年7月8日 (金)	エルガーラホール	提案協議議題について 視察（福岡市別府公民館、福岡市美術館）

神奈川県社会教育委員連絡協議会

会議名	日程	会場	内容
第1回理事会	令和4年5月9日 (月)	県総合教育センター	令和3年度実施事業報告・会計報告、令和4年度事業計画(案)・予算(案)について ほか
第1回総会	令和4年6月24日 (金)	県総合教育センター	令和3年度実施事業報告・収支決算書報告、令和4年度事業計画(案)・収支予算書(案) ほか
研修会	令和4年8月29日 (月)	Zoom 開催	講演「地域の教育力を引き出すために」
第2回理事会	令和4年10月31日 (月)	かながわ県民センター	令和4年度実施事業、令和4年度地区研究会について 他
地区研究会(愛川町)	令和4年11月21日 (月)	愛川町文化会館ホール	愛川町を愛する～ふるさと愛川の豊かさと愛着を感じる社会教育の振興をめざして～
第3回理事会	令和5年2月6日 (月)	かながわ県民センター	令和4年度事業報告・中間決算報告、令和5年度事業計画(案)・予算(案)、令和4年度社会教育委

			員に関する調査の集計について
地区研究会(箱根町)	令和5年2月16日 (木)	仙石原文化センター	子どもとともに 大人とともに 地域とともに 育てる学びの場～幅広い世代交流を通じて～

大ホール優先申請利用調整会議

委員 下田委員

内容 市民館大ホール及び併せて使用する貸室の優先確保を希望する団体の事業内容を審査

回数	日程	場所
第1回	令和4年4月28日(木)	高津市民館
第2回	令和4年7月27日(水)	高津市民館
第3回	令和4年10月26日(水)	中原市民館
第4回	令和5年1月25日(水)	中原市民館

平和教育映像教材等連絡調整会議

委員 町田委員

日程 令和4年11月25日(金)

会場 川崎市総合教育センター

内容 平和教育映像教材等の視聴、感想・意見聴取

その他の活動

社会教育施設見学

参加委員 金丸委員、丹野委員、石川委員、秋元委員

日時 令和5年2月8日(水) 午後1時～午後3時

内容 中原図書館及び中原市民館の施設見学

令和5年度の主な協議テーマ

- 1 文化財保存活用地域計画に伴う文化財の活用について

定例会関係

<第1回>

日 時 令和5年6月21日(水) 午後6時30分～午後8時30分

会 場 高津市民館 大会議室

出席者 委員14名 傍聴5名

内 容 (1) 報告事項

- ① 専門部会報告
- ② 社会教育委員の職務及び会議の進め方等について
- ③ 各種委員の選出について

(2) 協議事項

- ① 文化財保存活用地域計画に伴う文化財の活用について

主な内容

- 専門部会について、事務局から説明がなされた。
- 社会教育委員会議の役割、今期社会教育委員会議の進め方について確認を行った。市民館・図書館への指定管理者制度の導入に向けた検討状況について、適宜報告し、社会教育委員会議からも意見をいただくことについて、事務局から説明がなされた。
- 全国社会教育委員連合、関東甲信越静社会教育委員連絡協議会、指定都市社会教育委員連絡協議会は、事務局対応、神奈川県社会教育委員連絡協議会は中村議長・奥平副議長を理事として選出、大ホール優先申請利用調整会議は、下田委員を選出することが決まった。
- 文化財保存活用地域計画に伴う文化財の活用について、協議の進め方、現状の取組、文化財保存活用地域計画策定までのプロセス等について、所管課から説明があり、委員からは以下のような質問・意見がなされた。
 - ・ 計画の中で取り扱う「文化財」を柔軟に捉え、何が文化財かということなども含めて議論していくと面白い観点が出てくるのではないか。
 - ・ すでに活動されている団体等に意見を伺うなどしながら、ニーズや課題、必要な支援などを整理・把握し、計画に反映させていくような流れもあっても良いのではないか。
 - ・ 文化財の活用はもちろん大切であるが、未来に継承し、先の世代での活用も見据えて考えていくことが必要ではないか。
 - ・ デジタルアーカイブを活用した取組を参考にしてはどうか。
- その他において、令和5年度全国社会教育委員連合表彰候補者の推薦について、事務局から説明がなされ、川崎市社会教育委員として10年目を迎え、副議長も2期務めている奥平委員を推薦することが決まった。

<第2回>

日 時 令和5年7月24日(月) 午後6時30分～午後8時35分

会 場 高津市民館 大会議室

出席者 委員14名 傍聴4名

内 容 (1) 報告事項

① 専門部会報告

② 指定都市社会教育委員連絡協議会の報告について

(2) 協議事項

① 文化財保存活用地域計画に伴う文化財の活用について

主な内容

- 専門部会について、事務局から説明がなされた。
- 指定都市社会教育委員連絡協議会の報告について、事務局から報告がなされた。
- 文化財保存活用地域計画に伴う文化財の活用について、各委員から提出された意見について確認を行った。また、デジタルアーカイブを活用した取組事例について、委員から紹介があった。文化財保存活用地域計画(案)の趣旨と概要、社会教育委員からいただきたい意見の視点等について、所管課から説明があり、委員からは以下のような質問・意見がなされた。
 - ・ 橘樹官衙遺跡群について、デジタルとリアルを組み合わせ、より歴史の理解により深みがでるよう工夫してはどうか。
 - ・ 文化財や地域のことをよく知っている団体を、計画内で連携する市民活動団体に明確に位置付けではどうか。
 - ・ 町内会には、古くから住まれている地元の方も多いので、町内会を通して、市民へ広げる方策をとってはどうか。
 - ・ 地名も地域の文化財を位置付けるストーリーの中へ位置付けてほしい。
 - ・ 文化財の活用の一環として、デジタルアーカイブなどはどのように考えているのか。
 - ・ 地域総がかりで文化財の将来を考える仕組みが必要だということが前提になるのであれば「担い手の育成」が社会教育としてはすごく大事だと思う。
- その他として、市民館条例・図書館設置条例の改正、新しい宮前市民館・図書館、教育文化会館・労働会館の再編整備について、所管課から説明がなされた。

<第3回>

日 時 令和5年8月25日(金) 午後6時30分～午後8時30分

会 場 高津市民館 大会議室

出席者 委員15名 傍聴8名

内 容 (1) 報告事項

① 専門部会報告

② 平和教育映像教材等連絡調整会議への委員推薦について

③ (仮称)川崎市民館・労働会館の再編整備について

④ 市民館・図書館への指定管理者制度の導入に向けた検討状況について

(2) 協議事項

① 文化財保存活用地域計画に伴う文化財の活用について

主な内容

- 専門部会について、事務局から説明がなされた。
- 平和教育映像教材等連絡調整会議への委員推薦について、井口委員を推薦することとした。
- (仮称)川崎市民館・労働会館の再編整備について、所管課から説明がなされた。
- 市民館・図書館への指定管理者制度の導入に向けた検討状況について、所管課から説明があり、委員から以下のような質問・意見がなされた。
 - ・ 児童少年サービス委員会に子どもの本の専門家・研究者や普及活動の方を入れてほしい。
 - ・ 指定管理者制度を導入することによって、民間事業者のノウハウをより積極的に活かして、今より良くなる、これまで行政直営ではできなかったことができるようになる、といった前向きな表現を取り入れ、メリットを書いていくことが大事。
 - ・ 現在検討されているモニタリングの関係性は、行政と指定管理者との間で行われるものになっているが、評価の結果をただ市民に公表するだけでなく、社会教育委員会会議や専門部会において報告していただくことも大事。
 - ・ 文教委員会で報告した際の具体的な反応(どのような質問が出たか、どのような回答を行ったのか)を知りたい。
 - ・ 料金の支払い方法が変更になるのか。
 - ・ どういったときに指定管理者の指定の取消しができるのか、ということを入れておく必要がある。
- 文化財保存活用地域計画に伴う文化財の活用について、所管課から説明があり、委員からは以下のような意見がなされた。
 - ・ 連合町会でも文化財について説明したが、多摩区宿河原では、二ヶ領用水を愛する会や桜を守る会が活動しており、地域文化財についても推薦できそうなものがあるようだ。

<第4回>

日 時 令和5年9月27日(水) 午後6時30分～午後8時

会 場 高津市民館 大会議室

出席者 委員14名 傍聴6名

内 容 (1) 報告事項

① 専門部会報告

② 第3回定例会報告事項への質問・意見について

・ (仮称)川崎市民館・労働会館の再編整備について

・ 市民館・図書館への指定管理者制度の導入に向けた検討状況について

③ 文化財等関連施設の見学について

(2) 協議事項

① 文化財保存活用地域計画に伴う文化財の活用について

主な内容

- 専門部会報告について、事務局から説明があり、主に次のような意見があった。
 - ・ 幸市民館専門部会で市民の声を聞いたワークショップを行い、その結果を反映させているのは良いことだと思う。これからも市民の声を施策に生かしていくことを継続していただきたい。
 - ・ 麻生市民館専門部会の自主勉強会の活動が社会教育委員会議でも共有されたというのは良いことだと思う。
- 第3回定例会報告事項への質問・意見について、所管課から説明があり、委員から主に市民館・図書館への指定管理者制度の導入に向けた検討状況について、以下のよう
な質問・意見がなされた。
 - ・ 今後公表される選定基準の中にコストに関することが入ってくるとは思うが、専門性を担保するためには人件費に反映させる必要があるのではないか。
 - ・ 人件費が見合っていないければ、非正規雇用を増やすことにならないかと危惧している。
 - ・ 民間であれば、市がやるよりも「これだけ良くなる、人材が潤沢であるから活用する」という実数みたいなものが無く、これから探すといった話がずっと続いている。数的な根拠があるのか、それが見えてこないの分からない。
 - ・ 専門性を担保できるような仕様書の書き方にしてほしい。
 - ・ 指定管理者制度導入に関することなどの説明会をしてほしい。
- 文化財等関連施設の見学について、事務局から報告がなされた。
- 文化財保存活用地域計画に伴う文化財の活用について、これまで委員からいただいた意見を計画(案)にどう反映しているか、どの点で参考にしているか、さらに計画策定までの今後のスケジュールについて、所管課から説明がなされた。また、今後も適宜社会教育委員会議の場で報告することについて、所管課から説明がなされた。

<第5回>

日 時 令和5年10月31日(火) 午後6時30分～午後8時30分

会 場 高津市民館 大会議室

出席者 委員13名 傍聴8名

内 容 (1) 報告事項

- ① 専門部会報告
- ② 川崎市市民館条例の一部を改正する条例の制定について
川崎市立図書館設置条例の一部を改正する条例の制定について
川崎市市民館に係る指定管理者の指定の手続等に関する規則の制定について
川崎市立図書館に係る指定管理者の指定の手続等に関する規則の制定について
- ③ 教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況に係る点検及び評価に関する報告書(令和4年度版)

主な内容

- 専門部会報告について、事務局から説明があり、主に次のような意見があった。
 - ・ 専門部会審議報告書の主な意見のところ、今後検討していかなければならないことなどは、例えば「これは実施済み」と書いてあると分かりやすいと思う。
- 条例・規則の制定について、所管課から説明があり、委員から以下のような質問・意見がなされた。
 - ・ 指定管理者制度の導入について、経費縮減が主たる目的と捉えられないよう、仕様書等の検討をしてほしいし、予算をしっかりと確保してほしい。
 - ・ 事業評価の実施方法について、評価軸というのは、最終的には公開されるのか。
 - ・ 5年後10年後、どういう団体が指定管理者としてどういう運営をしていくのかを描きながら仕様書を作れるとよい。
 - ・ 指定管理者が5年ごとに交代していく点で、年限があることによる専門職の人たちのキャリアアップというところが難しくなってしまうのではないかと思う。
- 教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況に係る点検及び評価に関する報告書(令和4年度版)について、所管課から説明があり、委員からは以下のような質問・意見がなされた。また、学校での子どもたちの様子についても共有された。
 - ・ 教育の観点でICTを活用するという記載があるが、国の動きや検討会の教材を参考にしたり、フィードバックを受けたりしながらリテラシー教育というところに重点を置いたICT活用が進んでいくと、成長に合った教育ができるのではないか。
 - ・ 令和2年の実数値が載っているが、この年は特殊な年だったので、令和元年の実数値があると、コロナ禍からどの程度回復したのかが分かりやすい。
 - ・ 「みんなの校庭プロジェクト」はどこが主体になっているのか聞きたい。学校の負担軽減や地域のボランティアの減少など様々なことが課題になっている中で、地域活動をどうサポートするのか、次世代にどう引き継いでいくのかも課題だと思う。

<第6回>

日 時 令和5年12月26日(火) 午後6時30分～午後8時40分

会 場 高津市民館 大会議室

出席者 委員15名 傍聴10名

内 容 (1) 報告事項

- ① 専門部会報告
- ② 第65回全国社会教育研究大会宮崎大会報告
- ③ 第54回関東甲信越静社会教育研究大会栃木大会報告
- ④ 令和5年度平和教育映像教材等連絡調整会議報告
- ⑤ 「川崎市文化財保存活用地域計画(案)」について
- ⑥ 市民館・図書館への指定管理者制度の導入に向けた検討状況について

主な内容

- 専門部会報告について、事務局から説明がなされた。また、専門部会の会議録について、令和4年度分からホームページに公開していることについても説明がなされた。
- 各種大会及び平和教育映像教材等連絡調整会議について、出席した委員や事務局から報告がなされた。
- 「川崎市文化財保存活用地域計画(案)」について、所管課から説明がなされた。
- 市民館・図書館への指定管理者制度の導入に向けた検討状況について、所管課から説明があり、主に次のような質問・意見があった。
 - ・ 社会教育での学びを通じて学習意欲を形にしていくような市民の位置付けについても考えてほしい。
 - ・ 学習権の保障、川崎の社会教育が大事にしてきた民主主義、平和・人権、地域社会の実現といった内容がもっと表せるとよいのではないか。学習権を保障するという観点をもう少し強く打ち出してほしい。
 - ・ 積極的に資格を取得してもらえるように行政がバックアップしてほしい。
 - ・ 指定管理者制度の運用において、指定管理者任せにしない、リスク分担を機械的・形式的に考えないほうが良いと思う。
 - ・ 利用者懇談会は、フィードバックする仕組みがあると良いと思う。
 - ・ モニタリングと評価はとても大事なところなので、単に量的にではなく質的なものも含めて丁寧にやっていただきたい
 - ・ 自己評価項目は、仕様書などで、市から一定程度指定をしていくものなのか。
 - ・ 生涯学習推進活動方針についても書いた方がよいのではないか。
 - ・ 職員の研修について、指定管理者の職員の方たちが長い目で、スキルを上げていけるような手法を書き込んでいただくことが大事。
 - ・ モニタリング・評価の点に関わって、指定管理者と市、市民、そして社会教育委員とでしっかりと情報や課題を共有しながらやっていくことが大事。事業評価に関しては、評価結果の公表と併せて、社会教育委員会会議や専門部会に報告するというようなかたちもよいのではないか。

<第7回>

日 時 令和6年3月1日(金) 午後6時30分～午後8時40分

会 場 中原市民館 多目的ホール

出席者 委員13名 傍聴11名

内 容 (1) 協議事項

- ① 令和6年度市民自主学級・市民自主企画事業の実施について
- ② 生涯学習推進活動方針(案)について

(2) 報告事項

- ① 専門部会報告
- ② 令和6年度指定都市社会教育主管課長会議及び社会教育委員連絡協議会の協議題について
- ③ 第6回定例会報告事項への質問・意見について
 - ・ 市民館・図書館への指定管理者制度の導入に向けた検討状況について

主な内容

- 令和6年度市民自主学級・市民自主企画事業の実施について、各市民館長から提案内容の説明があり、全ての事業について承認された。なお、主に次のような意見があった。
 - ・ 事業の期間が終わった後も市民活動が継続して、孤立化に対応していくような地域社会を目指すといった観点があると良いと思う。
 - ・ 過去の実施数と比べて、今回の提案が増加している館はどのような工夫をしたのか。また、減少している館は今後の改善や取組について聞きたい。
 - ・ 川崎市子どもの権利に関する条例について、ぜひ若者や小さいお子さんのいる親世代に広げていってほしい。
 - ・ 市民自主事業は原則3年間とのことだが、事業終了後のフォローについて聞きたい。
- 令和6年度の生涯学習推進活動方針(案)について、概要及び次回の定例会で意見を伺うことについて、所管課から説明がなされた。
- 専門部会について、事務局から説明がなされた。
- 令和6年度指定都市社会教育主管課長会議及び社会教育委員連絡協議会の概要及び川崎市から提案した協議題について、事務局から説明がなされた。
- 第6回定例会報告事項への質問・意見について、所管課から説明があり、委員から以下のような質問・意見がなされた。
 - ・ 利用者懇談会では、市民や利用者の意見が反映できるようなものにしてほしい。
 - ・ 社会教育の公共性をどう守っていくのかという点で不安感があるので、利用者による評価や、住民の声を事業者に向けてほしいといった声があがるのだと思う。

<第8回>

日 時 令和6年3月22日(金) 午後6時30分～午後8時30分

会 場 高津市民館 大会議室

出席者 委員11名 傍聴4名

内 容 (1) 報告事項

- ① 専門部会報告
- ② 令和6年度指定都市社会教育主管課長会議及び社会教育委員連絡協議会の協議題について
- ③ 川崎市文化財保存活用地域計画について

(2) 協議事項

- ① 令和6年度社会教育関係団体への補助金交付について
- ② 令和6年度生涯学習推進活動方針(案)について
- ③ 令和4・5年度社会教育委員会議の活動報告(案)について

主な内容

- 専門部会報告について、事務局から説明があり、次のような質問があった。
 - ・ アウトリーチについて川崎市全体ではどのような取組をしているのか。
- 令和6年度指定都市社会教育主管課長会議及び社会教育委員連絡協議会について、各都市からの協議題を共有した。事務局と議長・副議長とで回答の素案を作成し、社会教育委員で確認をして提出することを確認した。
- 「川崎市文化財保存活用地域計画」について、パブリックコメントの実施結果を中心に、所管課から説明がなされた。
- 令和6年度社会教育関係団体への補助金交付について、事務局から資料に基づき説明があった。また、各団体の所管課からの説明の後、各団体所属の委員から、団体の活動について説明があり、全ての補助金交付について承認された。なお、次のような質問・意見があった。
 - ・ PTA 活動の適正化のガイドラインというのは、川崎市 PTA 連絡協議会が作成しているものか。
- 令和6年度生涯学習推進活動方針(案)について、所管課から説明があり、主に次のような意見があった。
 - ・ ICT の活用に関連して、今後、生成 AI や ChatGPT を取り入れていくのであれば、その取扱いには留意が必要であるとする。
 - ・ 人生100年時代の生涯学習社会の実現といったとき、年老いて、体が弱っていく人たちのことも考えてもらうことが生涯学習では大事だと思う。
- 令和4・5年度社会教育委員会議の活動報告(案)について、所管課から説明があった。また、1年間の活動を振り返って、各委員からの意見があった。
 - ・ 指定管理者制度の導入に関しては、過去の社会教育会議での経緯も踏まえて議論してきたことをまとめに残してほしい。
 - ・ 年間のスケジュールの表を報告書に盛り込んでどうか。

<第9回>

日 時 令和6年4月26日(金) 午後6時30分～午後8時45分

会 場 高津市民館 大会議室

出席者 委員12名 傍聴7名

内 容 (1) 報告事項

① 専門部会報告

② 令和6年度指定都市社会教育主管課長会議及び社会教育委員連絡協議会の協議題への回答(案)について

③ 川崎市市民館条例の一部改正の方針について

川崎市立図書館条例の一部改正の方針について

(仮称)川崎市川崎市民館・労働会館条例の制定の方針について

(2) 協議事項

① 令和4・5年度社会教育委員会議の活動報告(案)について

主な内容

- 専門部会報告について、事務局から説明があり、次のような質問・意見があった。
 - ・ 各市民館専門部会で行っている市民自主学級・市民自主企画事業の選考会の結果については、報告書に諾否の件数を書いてほしい。
 - ・ 今後指定管理者制度が導入されると、指定管理者と専門部会、社会教育委員会議と専門部会の関係性が重要になってくる。専門部会の報告として、何を一番伝えたいか、社会教育委員会議で協議してほしいかを明確にして、報告をしてほしい。
 - ・ 有馬・野川生涯学習支援施設専門部会と青少年科学館専門部会では指定管理者が会議に出席しているが、どういう立場で出席しているのか聞きたい。
- 令和6年度指定都市社会教育主管課長会議及び社会教育委員連絡協議会について、事務局と議長・副議長とで回答案を作成し、事前に委員に確認した。委員からの意見を踏まえて回答を修正し、再度、委員に確認して提出することとなった。
- 条例の一部改正等について、所管課から説明があり、次のような質問・意見があった。
 - ・ 教育文化会館と市民館で条例が違うが、何が違うのか聞きたい。
 - ・ 労働会館が持つ労働資料を、うまく活用してほしい。
- 令和4・5年度社会教育委員会議の活動報告(案)について、事務局から説明があった。また、次のような意見があった。
 - ・ 政策課題と自主的なテーマ、どちらも研究調査することができるのではないか。
 - ・ 社会教育法第17条に社会教育委員の職務として(1)社会教育に関する諸計画の立案(2)教育委員会の諮問に応じて意見を述べるとあり、(3)にこの2つの職務を行うために必要な研究調査を行うとある。研究調査をしても、それが実際の政策に生かされないのであれば非常にもったいないと考える。研究のための研究ではなく、教育委員会から諮問を受け、意見を述べていく過程で、必要な研究調査をするということが大事だと考える。
- 2年間の任期の最後の会議ということで、議長・副議長から挨拶があった。

専門部会関係

専門部会名	開催日程	主な審議内容
教育文化会館専門部会	令和5年6月16日(金)、9月14日(木)、12月19日(火)、令和6年2月18日(日)	<ul style="list-style-type: none"> ・社会教育振興事業について ・調査研究について ・市民自主学級、市民自主企画事業について
幸市民館専門部会	令和5年6月29日(木)、9月25日(月)、12月11日(月)、令和6年2月18日(日)	<ul style="list-style-type: none"> ・社会教育振興事業について ・管理運営実施状況等について ・調査研究について ・市民自主学級、市民自主企画事業について ・あたらしい幸市民館・図書館を考えるワークショップについて
中原市民館専門部会	令和5年6月23日(金)、8月1日(火)、12月15日(金)、令和6年2月17日(土)	<ul style="list-style-type: none"> ・社会教育振興事業について ・市民館の管理運営について ・調査研究について ・市民自主学級、市民自主企画事業について ・なかはらコアまつりでの中原市民館紹介ブースの出店、コラボイベントの実施について他
高津市民館専門部会	令和5年6月23日(金)、10月17日(火)、12月5日(火)、令和6年2月24日(土)	<ul style="list-style-type: none"> ・社会教育振興事業について ・工事執行実績について ・調査研究について ・市民自主学級、市民自主企画事業について
宮前市民館専門部会	令和5年7月14日(金)、9月20日(水)、12月6日(水)、令和6年2月18日(日)	<ul style="list-style-type: none"> ・社会教育振興事業について ・市民館の管理運営計画について ・調査研究について ・市民自主学級、市民自主企画事業について
有馬・野川生涯学習支援施設専門部会	令和5年8月10日(木)、11月6日(月)、令和6年3月5日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度管理運営業務報告及び利用実績・事業・収支報告について ・令和5年度事業計画について ・令和4年度所管課評価について

		<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度上半期報告について
多摩市民館専門部会	令和5年7月24日(月)、9月26日(火)、12月12日(火)、令和6年2月18日(日)	<ul style="list-style-type: none"> ・社会教育振興事業について ・施設管理等について ・調査研究について ・市民自主学級、市民自主企画事業について
麻生市民館専門部会	令和5年5月17日(水)、8月2日(水)、10月11日(水)、令和6年2月17日(土)	<ul style="list-style-type: none"> ・主な事業・工事の進捗状況について ・調査研究について ・市民自主学級、市民自主企画事業について ・市民館施設の有効活用について
図書館専門部会	令和5年6月14日(水)、10月25日(水)、12月22日(金)、令和6年2月26日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・市立図書館のシステムの更新について ・協議テーマ『【人づくり】・【つながりづくり】・【地域づくり】と図書館の【見える化】を考える』を踏まえた図書館事業の分類・検証について ・かわさき電子図書館及び部分開館の実施状況について ・図書館専門部会研究活動報告書について
青少年科学館専門部会	令和5年6月28日(水)、11月10日(金)、12月1日(金)～23日(土)の間に施設見学、令和6年3月14日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度予算・事業計画について ・事業実施中間報告について ・青少年科学館視察等 ・令和5年度事業評価について
日本民家園専門部会	令和5年5月28日(日)、7月22日(土)、12月10日(日)、令和6年3月24日(日)	<ul style="list-style-type: none"> ・博物館の事業評価について ・令和5年度事業評価シートについて ・川崎市立日本民家園運営基本方針について ・令和6年度事業計画案について ・園内視察
青少年教育施設専門部	令和5年11月24日(金)、	<ul style="list-style-type: none"> ・川崎市八ヶ岳少年自然の家・川

会	令和6年2月7日(水)	崎市子ども夢パーク施設見学 ・令和5年度事業計画の進捗状況について ・令和6年度事業計画案について
---	-------------	---

関係会議

全国社会教育委員連絡協議会

委員 奥平委員

令和5年度全国社会教育委員連合表彰の受賞者として、奥平委員が表彰式典及び第65回全国社会教育研究大会宮崎大会全体会・分科会に出席した。

会議名	日程	会場	内容
第1回総会	令和5年5月12日(金)	日本弘道会ビル	令和4年度事業報告・決算報告、第65回全国社会教育研究大会(宮崎大会)について 他
第65回全国社会教育研究大会宮崎大会	令和5年11月8日(水)～10日(金)	宮崎市民文化ホール 他	全体会、分科会 他
第2回総会	令和5年11月9日(木)	宮崎市民文化ホール	第66回全国社会教育研究大会(茨城大会)、第67回全国社会教育研究大会(岩手大会)について 他
第3回総会	令和6年3月1日(金)	日本弘道会ビル	令和6年度事業計画(案)・収支予算(案)、第66回全国社会教育研究大会(茨城大会)について 他

関東甲信越静社会教育委員連絡協議会

会議名	日程	会場	内容
第1回 理事会	令和5年5月19日 (金)	日本弘道会ビル	第54回栃木大会、第55回茨城大会(第66回全国社会教育研究大会茨城大会)について 他
第54回関東 甲信越静社会 教育研究大会 栃木大会	令和5年11月21日 (火)～22日(水)	栃木県総合文化センター 他	全体会、分科会 他
第2回 理事会	令和6年3月8日(金)	都道府県会館	第54回栃木大会の報告、第55回茨城大会(第66回全国社会教育研究大会茨城大会)について 他

指定都市社会教育主管課長会議・社会教育委員連絡協議会

会議名	日程	会場	内容
指定都市社会教育主管課長会議	令和5年7月5日 (水)	WEB会議	各都市提案協議題について 他
指定都市社会教育委員連絡協議会	令和5年7月6日 (木)	WEB会議	各都市提案協議題について 他

神奈川県社会教育委員連絡協議会

会議名	日程	会場	内容
第1回理事会	令和5年5月8日 (月)	藤沢合同庁舎	令和4年度実施事業報告・会計報告、令和5年度事業計画(案)・予算(案)について他
第1回総会	令和5年6月12日 (月)	かながわ県民センター	令和4年度実施事業報告・収支決算書報告、令和5年度事業計画(案)・収支予算書(案) 他
研修会	令和5年9月4日 (月)	県総合教育センター	講演「社会教育委員と社会教育主事の連携について」
第2回理事会	令和5年10月16日 (月)	県総合教育センター	令和5年度実施事業、令和5年度地区研究会について 他
地区研究会(開成町)	令和6年1月27日 (土)	開成町立開成南小学校	本の良さを知り、本に戻れる環境づくり～開成町の読書環境の充実について～
地区研究会(寒川町)	令和6年2月15日 (木)	寒川町民センター	社会教育でめざす「ひとづくり・つながりづくり・まちづくり」
第3回理事会	令和6年3月22日 (金)	県総合教育センター	令和5年度実施事業について、令和6年度事業計画(案)・予算(案)、令和5年度社会教育委員に関する調査の集計結果について

大ホール優先申請利用調整会議

委員 下田委員

内容 市民館大ホール及び併せて使用する貸室の優先確保を希望する団体の事業内容を審査

回数	日程	場所
第1回	令和5年4月26日(水)	高津市民館
第2回	令和5年7月28日(金)	中原市民館
第3回	令和5年10月27日(金)	高津市民館
第4回	令和6年1月31日(水)	高津市民館

平和教育映像教材等連絡調整会議

委員 井口委員

日程 令和5年11月17日(金)

会場 川崎市総合教育センター

内容 平和教育映像教材等の視聴、感想・意見聴取

その他の活動

文化財等関連施設見学

参加委員 石村委員、下田委員、山本委員、秋元委員

日時 令和5年8月31日(木) 午前10時～午前12時

内容 橘樹官衙遺跡群(影向寺、たちばな古代の丘緑地周辺(橘樹郡家跡))見学

まとめ

昭和26年に川崎市社会教育委員条例が施行され、社会教育委員は各立場においてその知識や経験をもって川崎市の社会教育の進展に貢献してきました。その活動は、地域の課題を自らの課題として捉え、教育委員会への積極的な意見具申や建議などを行ってきました。近年は主体的な調査・研究を中心としながら、2年間の研究成果をまとめ、教育委員会に報告をしてきました。このように本市の社会教育委員活動は地域に密接に関わりあうことを大切にしながら、生涯学習施策を推進していく上での重要な役割を果たしてきました。

一方で、近年の会議の中では、「社会教育委員会議の活動をいかに教育施策に反映させるか」ということが繰り返し議論されてきました。その背景の一つには教育委員会が抱える課題と社会教育委員会議が行う調査研究活動における適時性に課題がありました。変化の激しい時代であり、教育委員会の主要課題も時々刻々と変化していく中で、2年間の調査研究内容を、実効性を保ちながら教育施策に反映させていくことには改善の余地があったと考えられます。令和4年度社会教育委員会議第1回定例会の場において、生涯学習部長から「教育委員会と社会教育委員会議の連携の重要性」について述べられたことから、社会教育委員会議と行政の双方にとっての課題であったことが伺えます。

私たちは、こうしたことを受けて、市政や教育行政の動向を捉え、実効性・適時性のある議論を進めるにはどうしたらよいかを考え、会議全体を見通せるように年間の会議スケジュールを立て、2年間活動してまいりました。

本報告書は、教育委員会の審議会として、社会教育に関し教育委員会に助言を行うため、この間どのような活動を行ってきたのか、その活動内容をまとめたものであり、私たち自身が活動を振り返るとともに、次期の会議へ申し送ることで、委員が替わっても継続した活動となるようにしていきたいという思いを込めております。また、その内容を教育委員会に報告することで、着実に実効性を高めていくことを目的としています。

今期の社会教育委員会議では、「生涯学習社会の実現に向けた社会教育のしくみづくり」をテーマとし、2年間で大きく五つの取組を行いました。

一つ目は、「市民館・図書館の管理・運営の考え方に対する意見・提言」を行うこととし、指定管理者制度の導入に向けてその効果や留意すべき事項等について、社会教育委員会議としての意見をとりまとめ、令和6年度に予定されている指定管理者募集の際の仕様書等の作成に活かしていけるよう、令和4年度の第1回から第3回の定例会において議論を行いました。『平成26・27年度川崎市社会教育委員会議 研究報告書』において「当面の間指定管理者制度の導入の必要性はない」という結論に至った経緯や、その後の状況変化などを踏まえ、会議では委員それぞれの知識や経験、立場から様々な意見が活発に交わされ、結果として統一した社会教育委員会議の意見としてまとめることはできなかったものの、その記録として定例会の資料や会議録を教育委員会会議に提出することができました。

令和5年度も継続して市民館・図書館への指定管理者制度の導入に向けた検討状況について、適宜、教育委員会事務局から報告を受け、意見書なども用いながら社会教育委員の立

場から質問や意見交換を行いました。教育委員会事務局からは仕様案の概要などの具体的な資料も示され、指定管理者制度導入後の市民館・図書館をイメージしながら、様々な立場からの意見交換をすることができました。

二つ目は、「新たな川崎市生涯学習推進活動方針の策定に対する意見・提言」を行うこととしました。川崎市における生涯学習施策の推進を図るため、かわさき教育プランに基づき策定されている「生涯学習推進活動方針」の令和5年度の更新に向け、令和4年度の第5回から第8回までの定例会において、川崎市の社会教育の現状やあるべき姿を考察するとともに、方針としてどのように示していくことが必要か議論を深め、社会教育委員会議の意見として提言したことにより、大きな改定があったわけではありませんが、言わば定形のようになっていた方針を改めて見直すことができたほか、社会教育委員会議として「生涯学習推進活動方針」を市民向けに分かりやすくお示しするリーフレットを作成するなど、新たな取組を行うことができました。本リーフレットは、市内の社会教育施設での配布をはじめ、合同校長会への資料提供、専門部会委員への配布、社会教育職員研修などで活用されています。

三つ目は、「文化財保存活用地域計画に伴う文化財の活用について」というテーマで、文化財の保存と活用という視点で意見を交わし、その意見をとりまとめ、教育委員会事務局に届けることとしました。令和5年度、川崎市では、歴史や文化を生かしたまちづくりを進めることを目的とする「川崎市文化財保存活用地域計画」の策定に取り組んでおり、社会教育委員会議では、令和5年度の第1回から第4回までの定例会において、地域社会の様々な担い手による文化財の保存と活用について意見書なども用いながら意見を交わしました。社会教育委員会議は、様々な組織・団体から選出されている方が多いため、所属の立場から「こんな協力ができる、連携したい」といった双方の取組にプラスになるような視点で意見を出すことや、地域で活躍するその他の団体や地域人材についても情報共有を図ることができました。社会教育委員会議で出された意見や提案は、教育委員会事務局において「川崎市文化財保存活用地域計画」に反映されたり、計画策定後の具体的な取組として参考にしていただいたりするなど、一定の成果を挙げることができました。

また、例年の取組ではありますが、四つ目として、「各市民館における市民自主学級・市民自主企画事業の審査と社会教育関係団体への補助金交付に対する提言」を行いました。市民自主学級・市民自主企画事業の審査では、市民や団体から提案された事業内容を確認するだけでなく、掲げられた目標や課題解決の取組を市民館がどのように支えていくと良いかなど、次年度の実施に向けた意見などにも留意しながら審査を行いました。また、社会教育関係団体への補助金交付に関しては、市の団体所管部署から説明を受けるだけでなく、当該団体から推薦されている委員など、団体の実状等を把握されている委員から意見を伺うなどしながら、活動の実態と財政的な支援とが効果的に結びついているか、また、財政的支援とともに行政による団体に対する不当な統制的支配や事業干渉が行われていないかなど、適正な補助金交付に向けた確認を丁寧に行うことができたと思います。

そして、五つ目に、「社会教育委員会議での意見・提言を今後の生涯学習施策につなげる

ための教育委員会との連携」の一環として、社会教育委員会議の活動を報告書としてまとめ、教育委員会に提出することとしました。令和5年4月には中間報告を行い、この度、2年間の社会教育委員会議の活動を今期の報告書としてまとめました。今後も、教育委員会に社会教育委員会議の取組を知っていただく機会としていくとともに、教育委員会と社会教育委員会議の風通しの良い連携体制づくりにつなげていきたいと考えています。

なお、今期の社会教育委員会議からいくつか手法の見直しを行いました。まず、議事の進め方として、議題等について各委員から、会議の場だけでなく、会議後も意見を聴取するために用意した意見書（様式）を用いて、様々な意見等を集約し、その都度、各委員からの意見等や教育委員会事務局の回答等をまとめた資料を作成するという手法を導入しました。現在、社会教育委員会議は20名おり、会議の限られた時間の中で全ての委員が発言をすることは困難です。これにより、事務局の説明を受け、しっかりと検討の時間を持った上で、各委員が意見を事務局に伝えることができるようになり、さらに丁寧に協議等を進めることができました。

また、今期から、専門部会の会議録もホームページに掲載するようにしました。専門部会を含む社会教育委員会議の議論の経緯や、教育委員会の方向性が一般市民にも、より見えやすくなったという点で、意味のあることだと考えています。

また、定例で行っている専門部会報告の様式や、市民館における市民自主学級・市民自主企画事業の審査用の資料については、社会教育委員会議で委員から出た意見を反映し、少しずつ改良を図るなど、継続して見直しを行ってきました。社会教育委員会議をより良いかたちで進めていくために、今後も社会教育委員会議と事務局とで意見交換をし、連携していくことが大切であると考えています。

なお、社会教育委員会議と専門部会との連携の一環として、専門部会審議報告書の様式を統一し、各専門部会の開催ごとに社会教育委員会議に報告を行うこととしましたが、連携のあり方やその方法については検討の余地があると考えています。特に市民館・図書館への指定管理者制度の導入に際しては、社会教育委員会議と専門部会との間でしっかりと情報や課題感の共有をし、さらに連携を深めていくことが重要であると考えていますので、社会教育委員会議と事務局とで調整を図りながら継続して検討していきたいと思えます。

社会教育委員会議におきましては、この2年間で協議してきた事柄について引き続き注視していくとともに、次期も継続した取組として教育委員会との連携を推進し、適時性や実効性に留意した提言等を行うことができるよう努め、今後の生涯学習社会の実現に向け、私たち社会教育委員の活動が、より良い教育施策展開に結びつくよう努めていきたいと考えております。

令和4年度社会教育委員

選出区分	氏名	役職名
市内校長会	モリシマ ヨシコ 森島美子	小学校校長会 (日吉小学校 校長)
	ワタナベ ノブヒロ 渡邊信博	中学校校長会 (宮前平中学校 校長)
	イワキ マサシ 岩木正志	高等学校校長会 (川崎高等学校 校長)
市内社会教育関係団体推薦	カナマル テルミツ 金丸照光	川崎市PTA連絡協議会 副会長 (多摩区PTA協議会 会長)
	イシムラ タクヤ 石村卓也	川崎地域連合 (川崎市教職員組合 執行委員長)
	シモダ リョウイチ 下田良一	川崎市総合文化団体連絡会 理事
	タンノ ノリカズ 丹野典和	公益財団法人川崎市スポーツ協会 専務理事
	ヤマモト ヨウコ 山本洋子	川崎市地域女性連絡協議会 理事
	イシカワ カク 石川閣	川崎市全町内会連合会 会計監査 (向丘地区連合自治会 会長)
	マチダ マサフミ 町田順文	川崎市幼稚園協会 (初山幼稚園 園長)
	オオツ ヒロユキ 大津博之	川崎市青少年育成連盟 理事 (川崎市子ども会連盟 副連盟長)
	タカモリ ヤスヒロ 高森康広	川崎市地域教育会議議長会 (多摩区地域教育会議 議長)
市民委員	イグチ カホ 井口香穂	市民公募
	アキモト エイスケ 秋元英輔	市民公募
家庭教育	オクダイラ トオル 奥平亨	NPO 法人ファザーリングジャパン
	カワムラ マリコ 河村麻莉子	NPO 法人子育て支えあいネットワーク満
学識経験者	タンマ ヤスヒト 丹間康仁	千葉大学 教育学部 准教授
	ナカムラ カオリ 中村香	玉川大学 教育学部 教授
	ナガオカ チズコ 長岡智寿子	田園調布学園大学 人間科学部 准教授
	ワダ ユウ 和田悠	立教大学 文学部 教授

令和5年度社会教育委員

選出区分	氏名	役職名
市内校長会	モリシマ ヨシコ 森島 美子	小学校校長会 (日吉小学校 校長)
	ヨシムラ ナオキ 吉村 尚記	中学校校長会 (御幸中学校 校長)
	イワキ マサシ 岩木 正志	高等学校校長会 (川崎高等学校 校長)
市内社会教育関係団体推薦	カナマル テルミツ 金丸 照光	川崎市PTA連絡協議会 副会長 (多摩区PTA協議会 会長)
	イシムラ タクヤ 石村 卓也	川崎地域連合 (川崎市教職員組合 執行委員長)
	シモダ リョウイチ 下田 良一	川崎市総合文化団体連絡会 理事
	サイトウ アキユキ 齋藤 昭之	公益財団法人川崎市スポーツ協会 専務理事
	ヤマモト ヨウコ 山本 洋子	川崎市地域女性連絡協議会 理事
	イシカワ カク 石川 閣	川崎市全町内会連合会 会計監査 (向丘地区連合自治会 会長)
	マチダ マサフミ 町田 順文	川崎市幼稚園協会 (初山幼稚園 園長)
	オオツ ヒロユキ 大津 博之	川崎市青少年育成連盟 理事 (川崎市子ども会連盟 副連盟長)
	タカモリ ヤスヒロ 高森 康広	川崎市地域教育会議議長会 (多摩区地域教育会議 議長)
市民委員	イグチ カホ 井口 香穂	市民公募
	アキモト エイスケ 秋元 英輔	市民公募
家庭教育	オクダイラ トオル 奥平 亨	NPO 法人ファザーリングジャパン
	カワムラ マリコ 河村 麻莉子	NPO 法人子育て支えあいネットワーク満
学識経験者	タンマ ヤスヒト 丹間 康仁	千葉大学 教育学部 准教授
	ナカムラ カオリ 中村 香	玉川大学 教育学部 教授
	ナガオカ チズコ 長岡 智寿子	田園調布学園大学 人間科学部 准教授
	ワダ ユウ 和田 悠	立教大学 文学部 教授

<参考>令和4・5年度社会教育委員会議スケジュール

		令和4(2022)年度【1年目】													
		5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月		
教育委員会		定例会(報告) 5/24			臨時会(報告) 8/23								臨時会(報告) 4/25		
市議会		文教委員会(報告) 5/26			文教委員会(報告) 8/26										
社会教育委員会議の 議題・協議事項等		①市民館・図書館の管理・運営の考え方 (仮称)川崎市民館・労働会館の管理運営計画 について 第1回定例会(6/6) 第2回定例会(7/27) 第3回定例会(8/8) (案)の説明等 意見聴取 意見・提言まとめ			②生涯学習推進活動方針の策定について 第4回定例会(10/7) パブリックコメント報告			第5回定例会(11/16) 第6回定例会(12/14) 現在の生涯学習推進活 動方針の説明等 意見聴取			第7回定例会(3/1) 方針(案)のまとめ		第8回定例会(3/28) 方針のリーフレット 等の確認		第9回定例会 (4/19) 2年目の活動 について
		教育委員会への報告													
		社会教育施設見(2/8) (中原図書館及び 中原市民館)													
		教育委員会の権限に 属する事務の管理及 び執行状況に係る点 検及び評価に関する 報告書(令和3年度 版)													
		市民自主企画事業・ 市民自主学級の実施 について													
		社会教育関係団体への 補助金交付について													
		社会教育委員会議の活 動報告について													
		専門部会報告													
議事内容 報告事項・協議事項		第1回(6/6) ・委嘱状伝達 ・委員紹介 ・議長・副議長選出 【報告】 ・社会教育委員会議の職務 及び今期会議の進め方等につ いて 【協議】 ・各種委員の選出 ・「市民館・図書館の管 理・運営の考え方(案)」 及び「(仮称)川崎市民 館・労働会館 管理運営計 画(案)」について	第2回(7/27) 【報告】 ・専門部会報告 【協議】 ・「市民館・図書館の管 理・運営の考え方(案)」 及び「(仮称)川崎市民 館・労働会館 管理運営計 画(案)」に対する意見聴 取について	第3回(8/8) 【報告】 ・専門部会報告 【協議】 ・「市民館・図書館の管 理・運営の考え方(案)」 及び「(仮称)川崎市民 館・労働会館 管理運営計 画(案)」に関する教育委 員会への提言について	第4回(10/7) 【報告】 ・専門部会報告 ・「市民館・図書館の管 理・運営の考え方(案)」 及び「(仮称)川崎市民 館・労働会館 管理運営計 画(案)」のパブリックコ メントの結果報告 ・教育委員会の権限に属す る事務の管理及び執行状 況に係る点検及び評価に関 する報告書(令和3年度版)	第5回(11/16) 【報告】 ・専門部会報告 ・平和教育映像教材等連絡 調整会議への委員推薦及び 神奈川県社会教育委員連絡 協議会地区研究会(愛川町 会場)への委員派遣につ いて 【協議】 ・生涯学習推進活動方針 について	第6回(12/14) 【報告】 ・専門部会報告 ・平和教育映像教材等連絡 調整会議報告及び神奈川県 社会教育委員連絡協議会地 区研究会(愛川町会場)報 告 【協議】 ・生涯学習推進活動方針 (案)について	第7回(3/1) 【報告】 ・専門部会報告 ・神奈川県社会教育委員連 絡協議会地区研究会(箱根 町会場)報告及び社会教育 施設への視察報告 【協議】 ・生涯学習推進活動方針 (案)について ・令和5年度市民自主企画 事業・市民自主学級の実施 について	第8回(3/28) 【報告】 ・専門部会報告 ・令和5年度指定都市社会 教育委員連絡協議会の協議 事項について 【協議】 ・令和5年度社会教育関係 団体への補助金交付につ いて ・令和5年度生涯学習推進 活動方針(案)について ・令和4年度社会教育委員 会議の活動報告(案)につ いて	第9回(4/19) 【報告】 ・専門部会報告 ・令和5年度の社会教育委 員会議スケジュールにつ いて 【協議】 ・令和4年度社会教育委員 会議の活動報告について					
連絡協議会等	神奈川県 社会教育委員連絡協議会 理事会(5/9)	神奈川県 社会教育委員連絡協議会 総会(6/24)	指定都市 社会教育委員連絡協議会 (7/8)	神奈川県 社会教育委員連絡協議会 研修会(8/29)	第64回全国社会教育 研究大会(広島大会) (10/26~28) 神奈川県 社会教育委員連絡協議会 理事会(10/31)	第53回関東甲信越静社会 教育研究大会(山梨大会) (11/10~11) 神奈川県 社会教育委員連絡協議会 地区研究会(11/21)	神奈川県 社会教育委員連絡協議会 理事会(2/6) 地区研究会(2/16)								

令和4・5年度 川崎市社会教育委員会議の活動

令和6(2024)年4月発行

問合せ先

川崎市教育委員会事務局生涯学習部生涯学習推進課

Tel : 044-200-3303 Fax : 044-200-3950

E-mail : 88syogai@city.kawasaki.jp